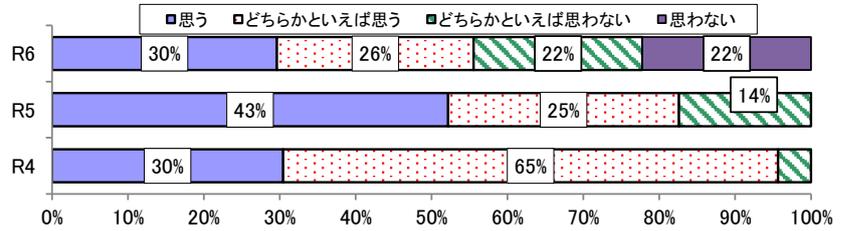


過日、地域の皆様にご協力いただきました学校経営診断アンケートの集計結果をお知らせいたします。

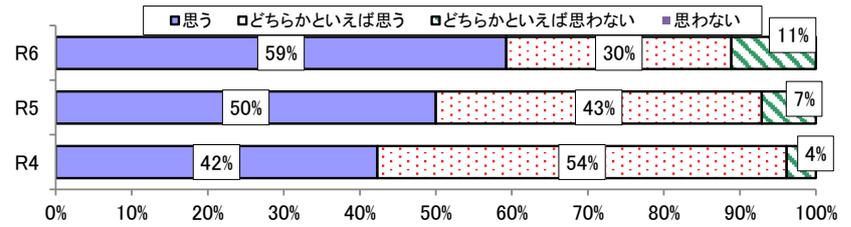
令和6年度 学校経営診断アンケート結果分析 【地域の方】 【回答者数 27件】

(1) 赤見小学校のウェブサイトを見ている

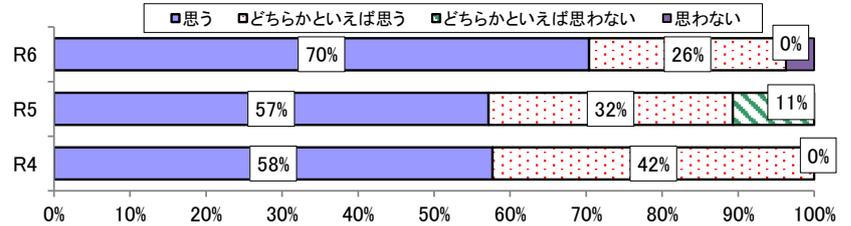
※R4年度までは、「ホームページの内容は適切である(見ている人のみ回答)」の内容でした。



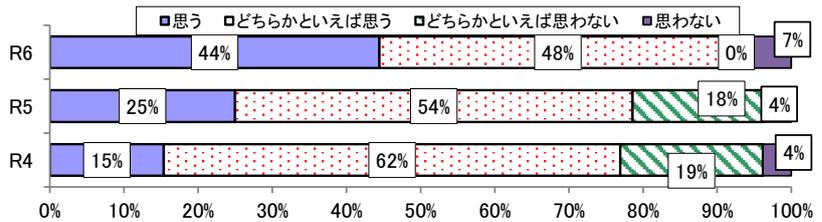
(2) 学校は開かれた学校づくりのために努力している



(3) 教職員の対応は丁寧である



(4) 児童は、地域でもあいさつ(会釈)ができる



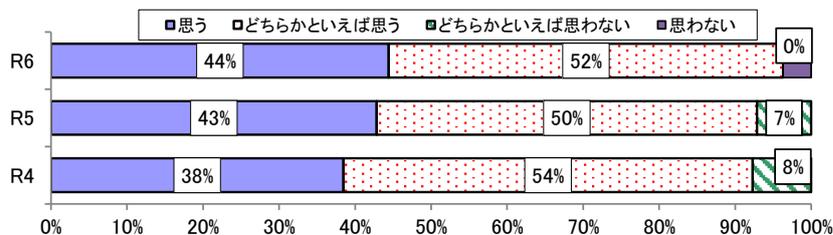
『(1) ウェブサイトを見ている』について、昨年に比べて「思う」の割合が減少しました。多くの地域の皆様方に学校の様子を知っていただくために、今後も内容の充実を図るとともに、ウェブサイトアクセスしやすいように、毎月の地域の回覧などを通してURLの紹介やQRコードの利用などの工夫を進めてまいります。

『(2) 学校は開かれた学校づくりのために努力している』について、「思う」の割合が9ポイント増加しました。今後も、学校公開などの授業公開の場や学校行事について、地域の皆様にもご覧いただく機会を確保していきたいと思っております。

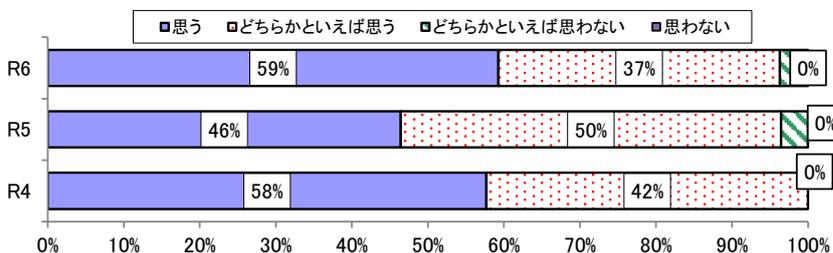
『(3) 教職員の対応は丁寧である』については、「思う」の割合が13ポイント増加しました。「地域に支えられ、見守られる赤見小学校」の意識をもち、外部の方々への丁寧な対応を心がけ、地域の皆様に信頼される学校づくりに努めたいと思っております。

『(4) 児童は、地域でもあいさつ(会釈)ができる』については、「思う」の割合が約20ポイント増加しました。地域の皆様の温かな声掛けのおかげで、少しずつですが地域でのあいさつの習慣が身に付きつつあることが表れた結果となりました。今後も、児童にあいさつの大切さを意識させ、社会生活を送るためのマナーとしてしっかりと身につけさせたいと思っております。

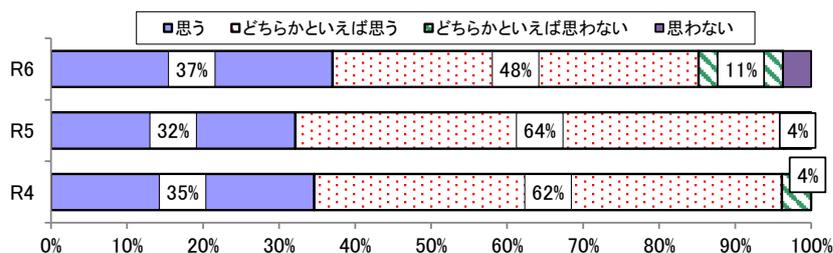
(5) 児童は、交通ルールや交通マナーを守っている



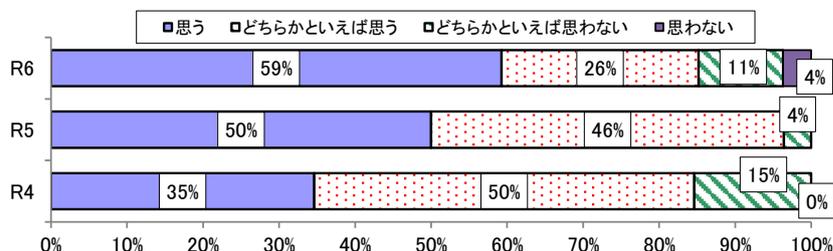
(6) 児童は、服装や頭髪などの身だしなみが整っている



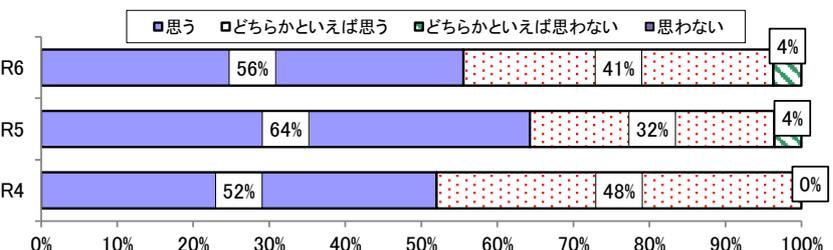
(7) 児童は、地域での遊びでルールやマナーを守っている



(8) 学校は保護者や地域の人とふれあう機会を設けている



(9) 学校から地域への回覧文書の内容は適切である



『(5) 児童は、交通ルールやマナーが身に付いている』では、「思う」「どちらかといえば思う」の割合がわずかに増加しました。見守り隊の方や保護者の皆様方の交通立ち番のおかげで、安全に気をつけて登下校することが意識化されてきたと考えられます。その一方で、「狭い道幅いっぱい広がって歩いていて危険である」「道を譲ってもあいさつがない」とのご意見もあります。機会をとらえて指導してまいります。

『(6) 児童は、服装や頭髪、身だしなみが整っている』については、「思う」の割合が13ポイント増加しました。服装の乱れが生活の乱れにつながらないように、今後とも学校、保護者、地域で協力して、児童への指導や呼びかけを継続していきたいと思っております。

『(7) 児童は、地域での遊びでルールやマナーを守っている』については、「どちらかといえば思う」の割合が16ポイント減少しました。下校後の学区内での過ごし方については、保護者、地域の皆様のお力をお借りしながら、指導を継続していきたいと考えています。

『(8) 学校は保護者や地域の人とふれあう機会を設けている』については、「思う」「どちらかといえば思う」を合わせて85%となり、昨年と比べると減少しましたが依然として評価をいただいております。今後もふれあい運動会などの行事を生かして、地域の方にも学校の活動に参加していただく機会を設けていきたいと考えています。

『(9) 地域への回覧の内容は適切である』については、「思う」「どちらかといえば思う」を合わせて97%と、昨年とほぼ同様の評価をいただきました。今後とも、学校での児童の様子や学校の取組の様子が伝わるように努めていきたいと思っております。

アンケートへのご協力ありがとうございました。今後とも温かなご支援をお願いいたします。